

発行者 楽しい株式会社
 住所 北九州市若松区向洋町10番1
 北九州エコタウン実証研究エリア内
 ハチドリ通心(信) Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303
 2009年5月号 E-mail ceres@fun-c.jp URL http://www.fun-c.jp

外食産業の環境意識

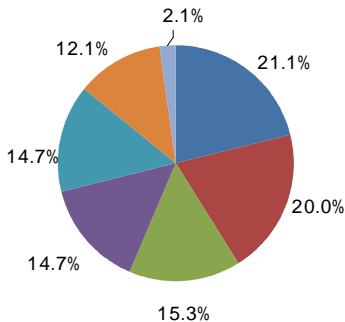
平成20年度農林水産省の補助事業として「外食産業バイオマス利用実験事業」に取り組み、平成21年度も取り組みます。

この事業は外食産業で日常的に使用されている割り箸のほとんどが廃棄処理されている現状を踏まえて、使用済割り箸を新たな資源として再利用するために回収する仕組みを構築する『割り箸回収システム地域実験モデル事業』です。

この事業の中で、割り箸の使用実態及び環境意識調査のアンケートを実施しました。外食産業91社からいただきました回答の一部をご紹介します。(アンケートの設計、分析は北九州市立大学の松永裕己准教授にお願いしました。)

質問 これから重点的に取り組んでいきたい環境行動

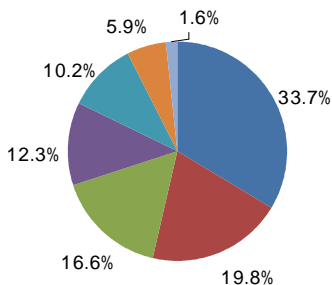
(回答数190)



更なる省エネ・CO2削減など
 割り箸の回収、リサイクル
 食品残渣(生ゴミ)のリサイクル
 洗って使えるリターナブル箸に切り替え
 地域における環境活動に協力
 汚水・臭気等の対策
 その他

最も多かったのは「省エネ・CO2削減など」で、次いで「割り箸の回収、リサイクル」「食品残渣のリサイクル」でした。

質問 環境行動に取り組む上での障害(回答数187)



金銭的コストが負担できない
 取組み手法がわからない
 社内の人手が不足している
 消費者の理解が不足している
 行政支援が不足している
 協力企業が少ない
 その他

最も多かったのは「コストが負担できない」で、次いで「取組み手法がわからない」「社内の人手が不足している」でした。

質問 使用済み割り箸の処理方法(回答数75)

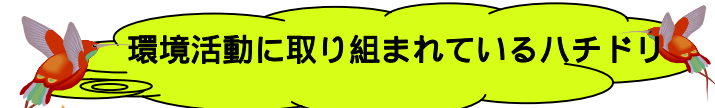
- ・ゴミとして捨てている 85.3%
- ・分別してリサイクル 14.7%

使用済み割り箸をゴミとして捨てている理由(回答数65)

- ・リサイクルできることを知らなかった 55.4%
- ・分別する手間が面倒 27.7%
- ・その他 16.9%

8割以上の事業者で使用済み割り箸をゴミとして捨てており、その半数がリサイクルできることを知らなかったという事実は、リサイクルの進め方を広く周知していけば、ある程度まで、リサイクルが進んでいくことが予想されます。

(平成20年度農林水産省外食産業バイオマス利用実験事業報告書より)



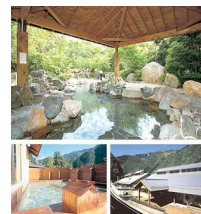
環境活動に取り組まれているハチドリ

西米良温泉ゆたーと様

住所/宮崎県児湯郡西米良村村所260-6

TEL/0983-41-4126

西米良温泉ゆたーと様はその名の示す通り、緑溢れる大自然に抱かれて、ゆたーと(のんびり)時を過ごせる空間で、村内外から多くのファンが訪れます。



ゆたーと様の割り箸分別 洗浄 乾燥 箱詰め取組みを紹介します。



レストランでは使用済箸用に水を張ったバケツをあらかじめ用意しており、きちんと分別しています。



使用済み箸がある程度たまると、スタッフの方が水洗いします。水につけているので、汚れも簡単に落ちます。



洗った箸は素早くタオルの上で乾燥させます。1日後には乾きます。



きちんと箱に詰めて、箱が一杯になると炭焼き窯へ送り、竹炭へリサイクルされます。

榊古仙様

住所/北九州市八幡西区黒崎5-4-24

TEL/093-621-5000

料亭古仙様は庭園を眺めながら日本料理が堪能できるお店です。全室個室の落ち着いた空間、そこから小庭を眺めながら四季折々の料理を楽しむことができます。



古仙様の徹底したエコな取組みを紹介します。

分別



紙類、プラスチック類、割り箸、生ゴミ、発泡スチロール、スチール缶、アルミ缶、リングブル、ペットボトル、ペットボトルの蓋を分別しています。

生ゴミのリサイクル

弊社生ゴミ処理装置を使用いただいております。半年に一度、発酵分解床を北九州エコタウンのリサイクルセンターに持ち帰り、食品残渣堆肥(土壌改良材)になります。

割り箸のリサイクル

杉や檜の間伐材を使用した木製の箸は使用后、王子製紙に持っていき、トイレトーパーにリサイクルされます。弊社の安全な竹割り箸も贈答用にお使いいただいております。

発泡スチロールのリユース

市場や魚屋からの発泡スチロールは、全てを洗浄して、福岡さかな市場に持って行きます。

アルミ缶とリングブルとペットボトルの蓋の収集

近所の子供会や育成会、商工会にボランティア活動の一環として渡しています。

~お知らせ~

食品リサイクル法の定期報告はもうお済みですか?

6月末が提出〆切になっております。食品リサイクル法についてのご質問等あればお気軽にお問い合わせください。

ハチドリ通心(信)は楽しい株式会社のホームページでご覧いただけます。

URL: www.fun-c.jp/

(今月号は中神が担当しました。)